



マスコットキャラクター
EMMA(エマ)ちゃん

2020年3月期 第3四半期 決算説明資料



株式会社 EMシステムズ

EM SYSTEMS CO ., LTD.

(東証一部:4820)

I. 『市場環境と今後の取り組み』

- i. 市場環境
- ii. 今後の取り組み

II. 『2020年3月期 第3四半期 決算概況』

- i. 決算ハイライト
- ii. 連結業績推移／会計年度別
- iii. 貸借対照表サマリー
- iv. セグメント別 売上高／営業利益
- v. セグメント別 売上高内訳
- vi. 調剤システム事業（四半期別/Moving Annual Total）
- vii. 医科システム事業（四半期別/Moving Annual Total）
- viii. 今後の見通し（連結業績）
- ix. 当社シェアならびにお客様数
- x. 株主還元

添付資料

共通情報システム基盤

薬局市場

- 2020年4月 診療報酬改定の影響 過去の改定程の厳しさではないが、敷地内薬局等、特定の医療機関からの処方箋集中率の高い薬局、枚数の多い薬局、チェーン薬局が影響を受ける
- 薬品卸各社との新しい薬価に対応した仕切り価格交渉で、薬局経営がより厳しく（流通改善がトライン）
- 薬局事業環境の変化により、大手薬局チェーンが相次ぎ持株会社体制へ移行、各社M & A等の組織再編成を急ぐ
- 薬剤師以外のピッキングや一包化「薬剤師の指示に基づく」実施が可能
（厚生労働省医薬・生活衛生局総務課は2019年4月2日付で、都道府県宛に通知）
ロボットやAIの導入に伴う自動化の投資が進行 : 業界にプラス要素

医科市場

- 政府は、オンライン診療制度改定を行い、普及促進を目指す
- 診療所における電子カルテ普及率 4割超
⇒ 新規開業の多くは電子カルテを導入、クラウド電子カルテの検討も

介護/福祉市場

- 病院の入院ベッド数の削減と、高齢化に伴い、新規施設の増加による成長市場
⇒ 儲かるしくみの導入・・・ロボット/システム投資
- 大規模チェーン介護施設の増加
- 高齢者と障害児者が同一の事業所でサービスを受けやすくするため共生型サービスが新設

マーケティング戦略

- クリニック・薬局・介護/福祉業界の様々な展示会・メディアへの出展
- 医師専用コミュニティサイト「MedPeer」を活用したマーケティング活動
- システム販売のECサイト「MAPsダイレクト」開設による、販路の拡大
- 新製品（MAPsシリーズ）による新規契約・他社リプレイスの促進
⇒ MAPs for CLINIC、MAPs for PHARMACYの本格出荷
- 介護チェーン専門の営業体制を構築、エムウィンソフトの資産を活かし、介護/福祉市場のチェーン事業所へのビジネスを積極展開
- グローリー社と共同開発した処方箋入力支援システム「処方箋リーダー」をReceptyNEXTのお客様へ展開
⇒ ストック収益の拡大
- OEM、代理店ビジネスにおける販売チャネルの拡大
- M&Aの活用
- シーエスアイ社と連携し、病薬連携の実現に向けて活動

I . ii . 今後の取り組み

開発活動

- リリース済みの MAPs for CLINIC、MAPs for PHARMACYの機能拡張
- 介護/福祉システム MAPs for NURSING CAREを開発中、製品競争力の強化
- 共通エンジンのOEM提供による業界の標準化及びコストダウンの貢献 : 同業他社への展開
- 新本部システムの開発 : 他社システムとの連携可能

社会貢献活動

- 東京大学「医療 A I 開発学」講座への寄付
- 厚労省検討モデル事業「薬剤師による情報共有及び薬学的知見に基づく指導の強化のための仕組みづくり」(一社) 上田薬剤師会への協力



Ⅱ. i. 決算ハイライト

2020年3月期 第3四半期 連結業績

	2019年3月期 第3四半期	2020年3月期 第3四半期	前年同期比
売上高	9,617 百万円	10,310 百万円	7.2%
営業利益	2,014 百万円	1,265 百万円	△37.2%
経常利益	2,495 百万円	1,748 百万円	△29.9%
当期純利益	1,675 百万円	1,171 百万円	△30.0%

2020年3月期 第3四半期 トピックス

- 介護サービス事業者向けのシステム事業の拡大に伴う売上高の増加
- Windows 7 のサポート終了によるハードリプレイスの駆け込み需要による売上高への寄与
- スtock売上の順調な増加（調剤・医科セグメント）
- ハードウェア提供方法の変更にともなう粗利の減少による減益（メンテナンスをメーカー保証に）
- 「MAPs for CLINIC」は大阪と東京から出荷を開始し、順次各都道府県へ展開
- グローリー株式会社との協業で、処方箋入力支援システム「処方箋リーダー」を発売し、導入が進む

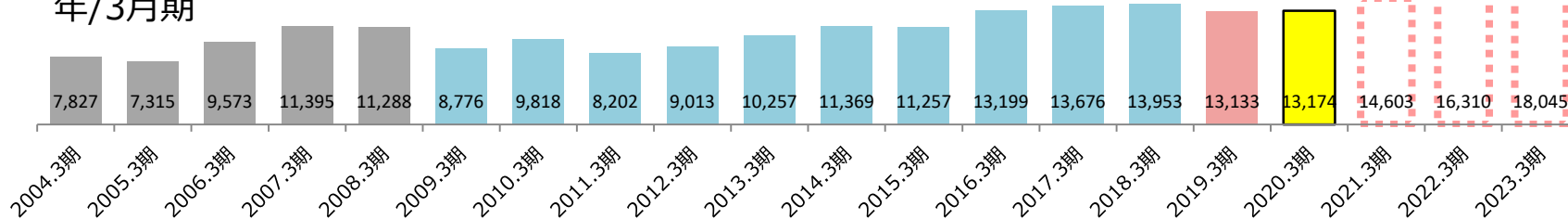
II. ii. 連結業績推移／会計年度別(単位:百万円)



2020.3以降は計画値

売上高

(百万円)
年/3月期

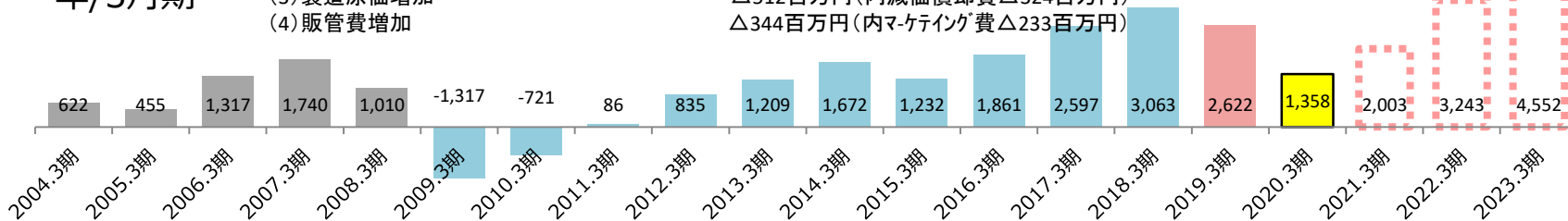


営業利益

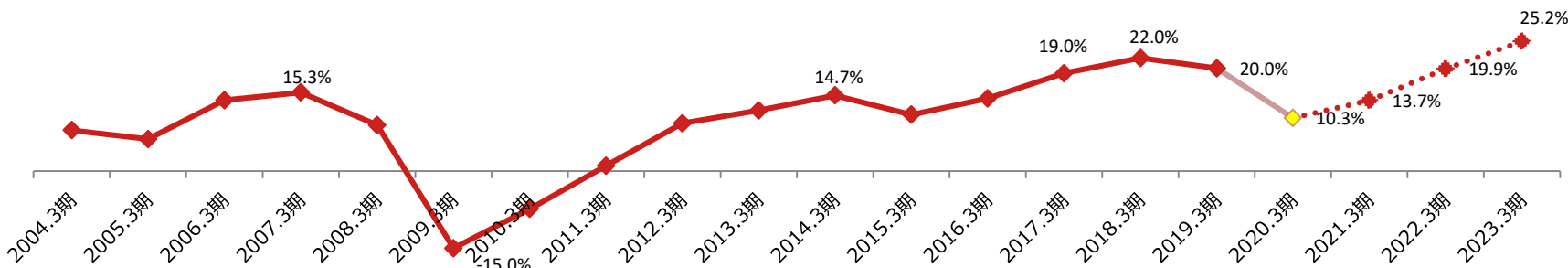
(百万円)
年/3月期

営業利益2019.3期(通期)と2020.3期(通期)減少の主な要因

- (1) ハードウェアの提供方法変更 粗利率減少 Δ 198百万円
- (2) " " 販売単価減少 Δ 176百万円
- (3) 製造原価増加 Δ 512百万円(内減価償却費 Δ 324百万円)
- (4) 販管費増加 Δ 344百万円(内マーケティング費 Δ 233百万円)



営業利益率



Ⅱ. iii. 貸借対照表サマリー(単位:百万円)

主な増減額

現金及び預金	289 百万円
受取手形及び売掛金	△430 百万円

ソフトウェア	806 百万円
ソフトウェア仮勘定	△223 百万円
のれん	△104 百万円

前受収益	378 百万円
支払手形及び買掛金	△152 百万円
未払法人税	△476 百万円

	2019年3月期	2020年3月期 第3四半期	増減額	増減比
資産の部	22,351	22,545	193	0.9%
流動資産	10,930	10,860	△70	△0.6%
固定資産	11,421	11,685	264	2.3%
有形固定資産	1,676	1,662	△13	△0.8%
無形固定資産	1,930	2,408	478	24.8%
投資その他の資産	7,814	7,614	△199	△2.6%
負債の部	5,733	5,307	△425	△7.4%
流動負債	3,665	3,383	△281	△7.7%
固定負債	2,067	1,924	△143	△7.0%
純資産の部	16,618	17,238	619	3.7%
株主資本	16,536	17,172	636	3.8%
その他の包括利益 累計額合計	△46	△38	8	△17.4%
新株予約権	128	103	△24	△19.3%

Ⅱ. iv. セグメント別 売上高／営業利益

(百万円)

	2019年3月期 第3四半期		2020年3月期 第3四半期					
	売上高	営業利益	売上高			営業利益		
			実績	増減額	増減率	実績	増減額	増減率
調剤システム事業	7,686	1,850	8,012	325	4.2%	1,344	△505	△27.3%
医科システム事業	1,246	178	1,335	88	7.1%	158	△20	△11.5%
介護システム事業	27	△ 82	335	-	-	△ 305	-	-
その他の事業	738	74	705	△32	△4.5%	74	0	0.2%

※1 介護システム事業において、2019年2月より旧ジャニス社の事業譲受、エムウィンソフト社の子会社化を実施しております。

※2 セグメント別の売上高及び営業利益又は営業損失は、セグメント間の内部取引消去前の金額であります。

- ✓調剤システム事業・・・ハードウェア提供方法の変更にとまなう粗利の減少による減益。
- ✓医科システム事業・・・MRNのお客様数が着実に増加。それに伴う課金売上げも順調に増加。
- ✓介護システム事業・・・介護サービス事業者向けのシステム事業拡大に伴う売上高の大幅増加

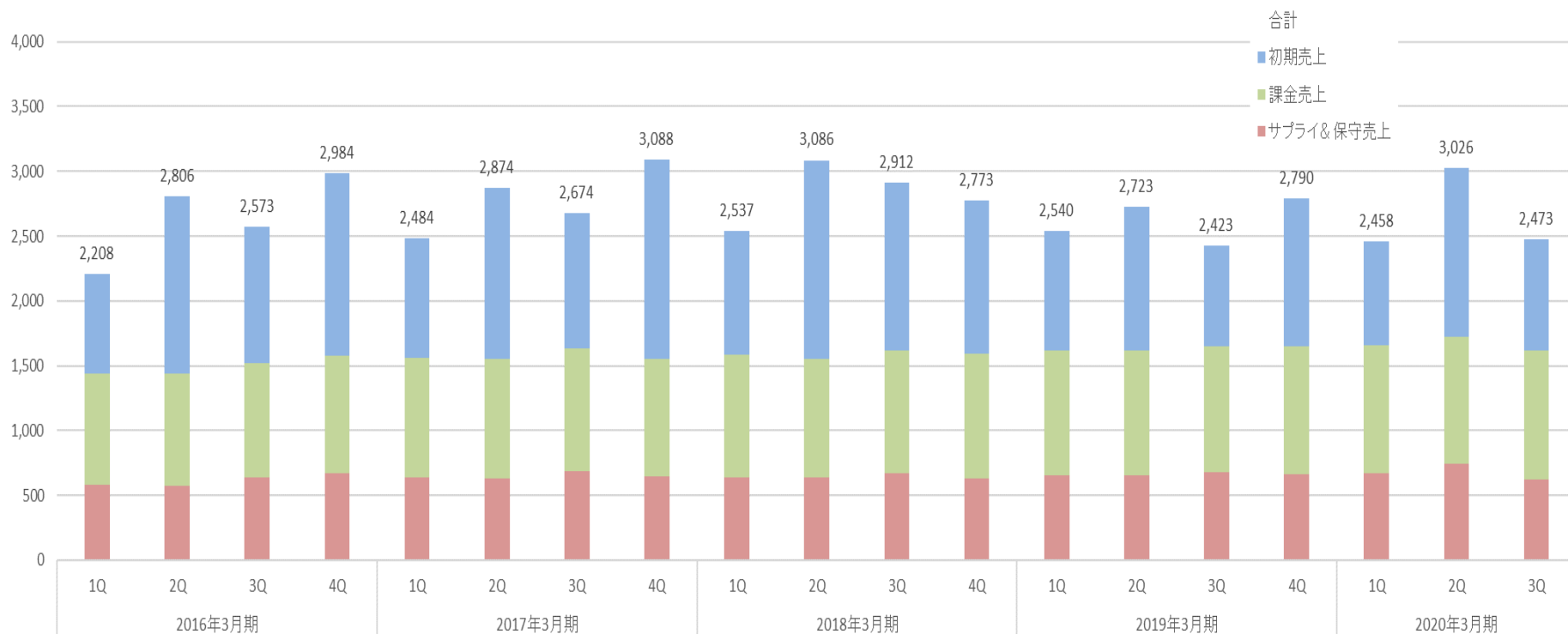
Ⅱ. v. セグメント別 売上高内訳

	(百万円)			
	2019年3月期 第3四半期	2020年3月期 第3四半期	増減額 (前期比)	増減率 (前期比)
売上高	9,617	10,310	692	7.2%増
調剤システム事業	7,686	8,012	325	4.2%増
(内 初期売上)	2,796	3,011	215	7.7%増
(内 課金売上)	2,904	2,965	60	2.1%増
(内 サプライ売上)	1,553	1,528	△24	1.6%減
(内 保守売上)	432	506	74	17.3%増
医科システム事業	1,246	1,335	88	7.1%増
(内 初期売上)	575	629	54	9.4%増
(内 課金売上)	358	415	57	16.1%増
(内 サプライ売上)	72	70	△2	3.3%減
(内 保守売上)	239	219	△20	8.5%減
介護システム事業	27	335	-	-
(内 初期売上)	6	46	-	-
(内 課金売上)	18	41	-	-
(内 サプライ売上)	0	0	-	-
(内 保守売上)	1	246	-	-
その他の事業	738	705	△32	4.5%減
調整額	△80	△77	2	3.1%減

※セグメント別の売上高は、セグメント間の内部取引消去前の金額であります。

II. vi. 調剤システム事業

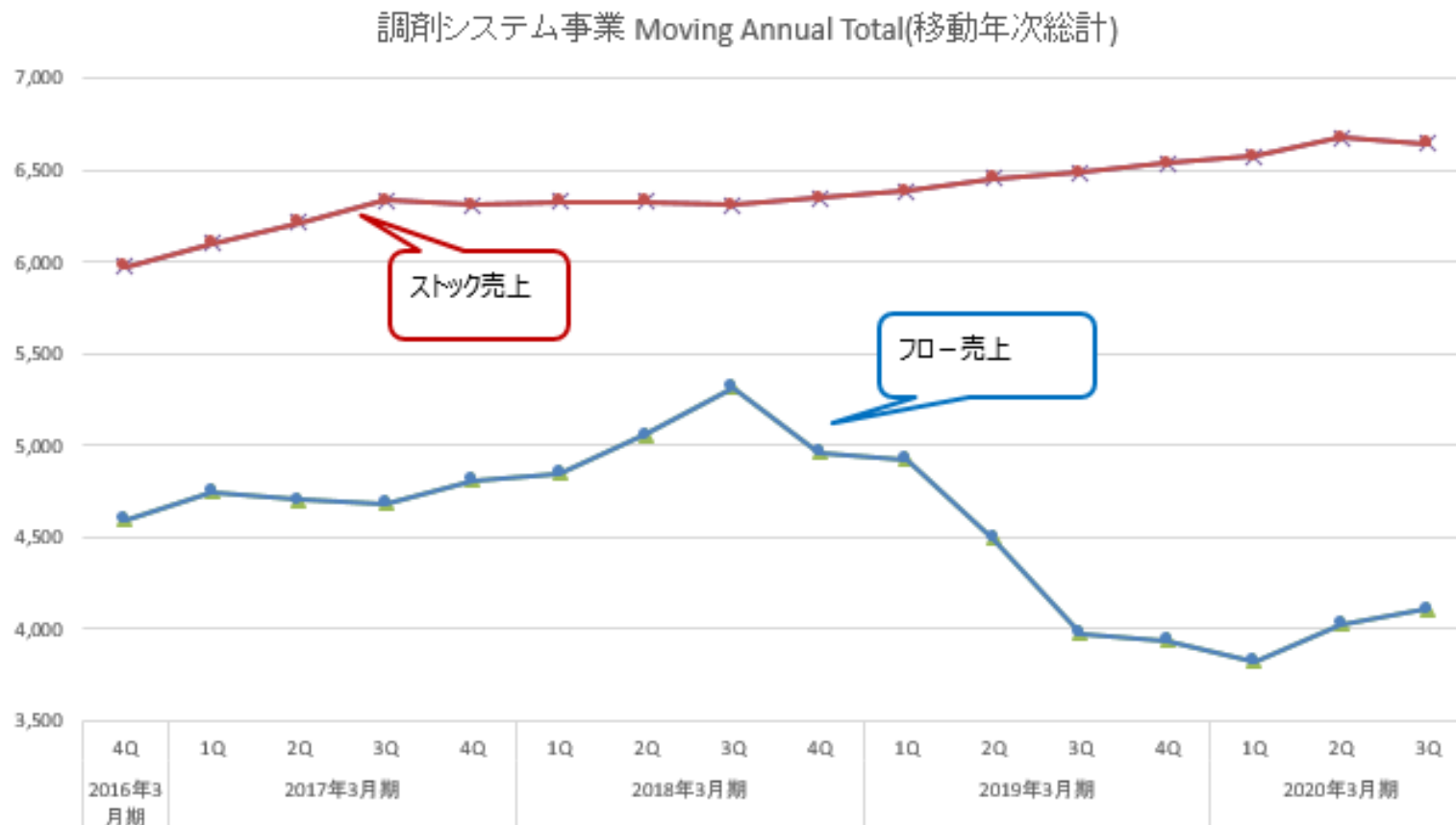
四半期別売上推移（単位：百万円）



	2016年3月期				2017年3月期				2018年3月期				2019年3月期				2020年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
初期売上	768	1,365	1,055	1,409	920	1,319	1,037	1,536	953	1,532	1,297	1,179	919	1,102	776	1,144	801	1,304	858
課金売上	862	866	884	907	928	925	951	910	946	920	948	964	969	964	972	987	989	981	995
サブライ&保守売上	578	575	634	668	636	630	686	642	638	634	667	630	652	657	675	659	668	741	620

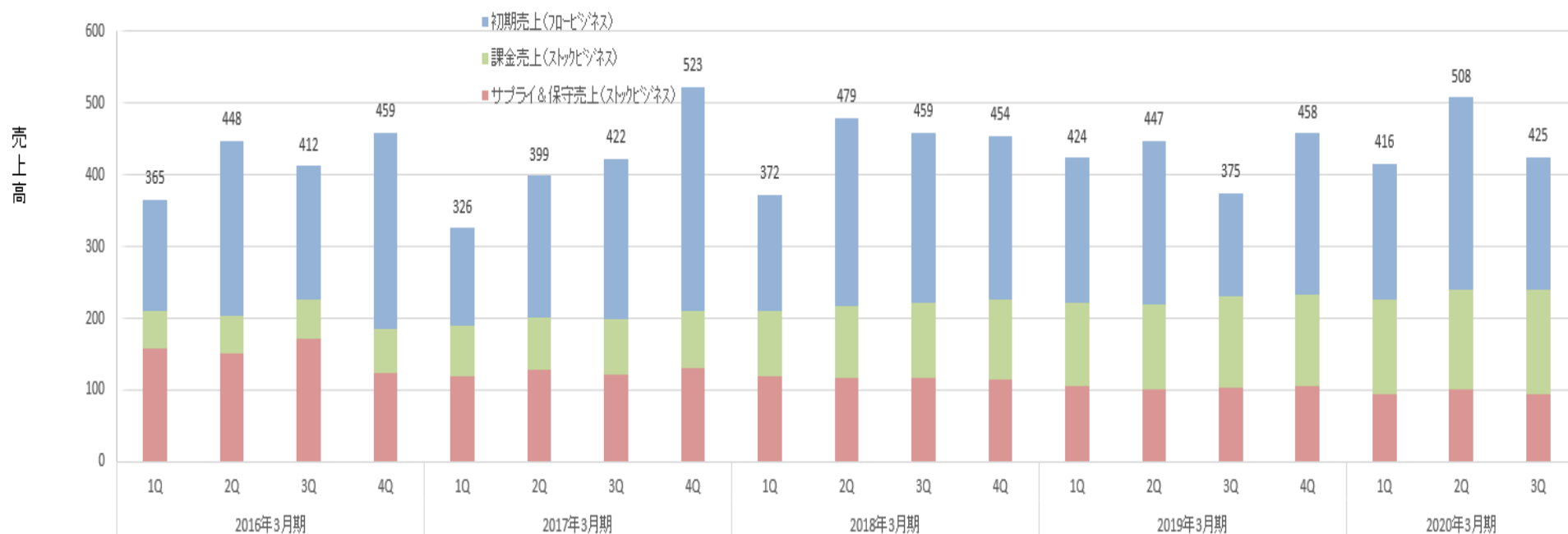
Ⅱ. vi. 調剤システム事業

Moving Annual Total (単位：百万円)



II. vii. 医科システム事業

四半期別売上推移（単位：百万円）

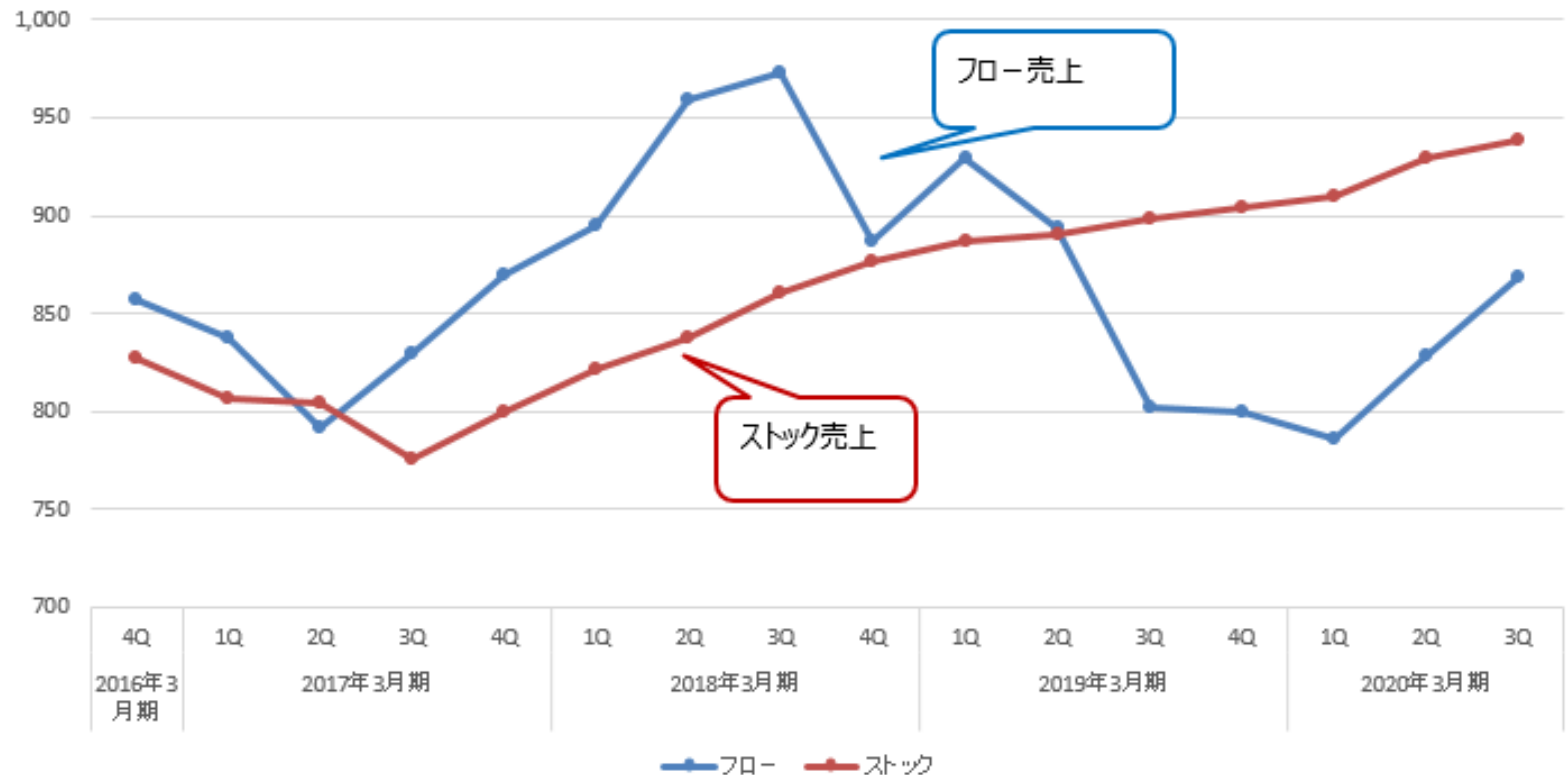


	2016年3月期				2017年3月期				2018年3月期				2019年3月期				2020年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
初期売上	155	244	185	273	136	198	223	313	161	262	237	227	203	227	145	225	189	269	186
課金売上	51	53	56	61	70	73	78	80	91	101	104	113	115	118	126	127	132	139	145
サプライ&保守売上	159	151	171	125	120	128	121	130	120	116	118	114	106	102	104	106	95	100	94

Ⅱ . vii . 医科システム事業

Moving Annual Total (単位：百万円)

医科システム事業 Moving Annual Total(移動年次総計)



Ⅱ . viii. 今後の見通し(連結業績)

(百万円)

	2019年3月期 実績	2020年3月期 通期予想	前年実績比
売上高	13,133	13,174	0.3%
調剤システム事業	10,476	9,423	△10.1%
医科システム事業	1,704	2,202	29.2%
その他の事業	1,063	1,648	55.0%
調整額	△ 109	△ 99	△9.3%
営業利益	2,622	1,358	△48.2%
調剤システム事業	2,389	1,086	△54.5%
医科システム事業	239	258	7.9%
その他の事業	0	20	-
調整額	△ 7	△ 7	△2.8%
経常利益	3,248	1,980	△39.1%
当期純利益	1,971	1,307	△33.7%

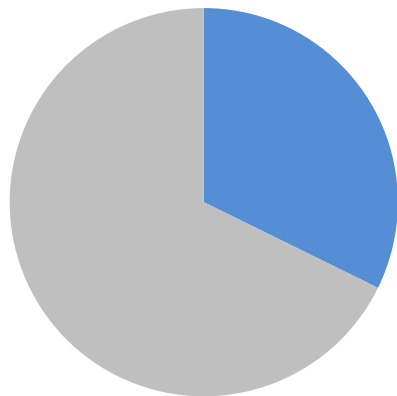
※セグメント別の売上高及び営業利益又は営業損失は、セグメント間の内部取引消去前の金額であります。

※本データは2019年5月に公表したものです。

Ⅱ. ix. 当社シェアならびにお客様数

調剤システム

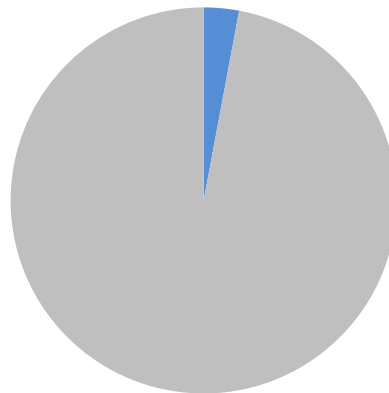
シェア 32.4%



当社お客様 : 16,207件
対象母数 : 50,000件
中期計画目標 : 25,000件

医科システム

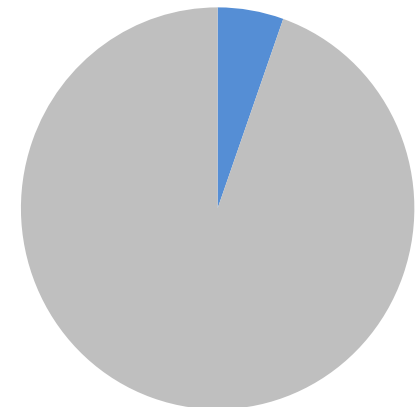
シェア 3.1%



当社お客様 : 2,777件
対象母数 : 90,000件
中期計画目標 : 10,000件

介護/福祉システム

シェア 5.5%



当社お客様 : 13,665件
対象母数 : 250,000件
中期計画目標 : 10,000件

※1 当社お客様件数は当社が販売しているシステム製品のお客様数になります。

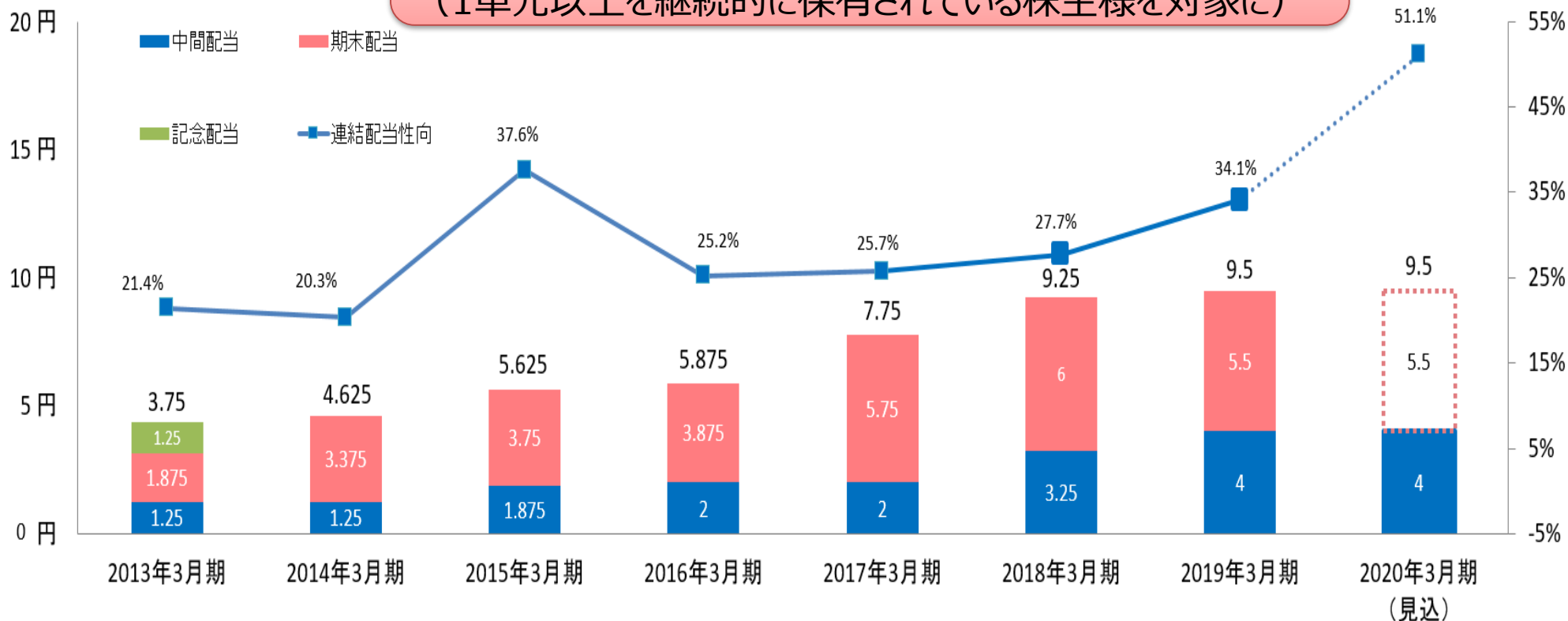
※2 調剤・医科の対象母数は、当社が製品販売先として対象数を独自に設定したものであり、実際に登録されている薬局数、診療所数とは異なります。

※3 中期計画目標は、2018年5月に公表したものです。

(2019年12月31日現在)

Ⅱ.x.株主還元

- ・ROEを重視しつつ、配当性向 30% を目標
- ・株主優待制度の導入
 (1単元以上を継続的に保有されている株主様を対象に)



※1 当社は、2016年4月1日付け、2018年3月1日付け及び2020年1月1日付で、普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。上記では2013年3月期の期首にそれぞれの株式分割が行われたものと仮定して表記しております。

添付資料



◇ お問い合わせ先

株式会社 E Mシステムズ
経営企画部 IR担当

〒532-0003
大阪市淀川区宮原1-6-1
新大阪ブリックビル

TEL : 06-6397-1998

FAX : 06-6397-1890



本説明資料に記載されている内容は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。将来発生する事象等により内容に変更が生じた場合も、当社が更新や変更の義務を負うものではありません。

また、本資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、多分に不確定な要素を含んでいるため、実際の業績等は、様々な要因により、大きく異なる可能性があることをご了承ください。